

12人の絵本作家が描く おうえんカレンダー 2027



1.Hiroshi Abe



2.Nana Furiya



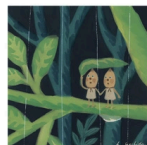
3.Hiroe Aoki



4.Mika Koshida



5.Mika Ichii



6.Hisawori Yoshida



7.Usa



8.Yoshifumi Hasegawa



9.Komako Sakai



10.Najiko Fushihara



11.Kaya Doi



12.Tomonori Taniguchi

- 1月 あべ 弘士
- 2月 降矢 なな
- 3月 あおき ひろえ
- 4月 こしだ ミカ
- 5月 市居 みか
- 6月 吉田 尚令
- 7月 う さ
- 8月 長谷川 義史
- 9月 酒井 駒子
- 10月 ふしはらの じこ
- 11月 どい かや
- 12月 谷口 智則

5部以上
1部
1,100円
(税込)
送料無料!

※30部以上は割引があります!
SIZE: A4 変形
210mm×210mm (close)
210mm×420mm (open)

東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所事故をきっかけに、2016年に始まったこの活動は、「子どもたちの命と未来を守りたい」という願いを原点として歩んでまいりました。原発事故による被害が見えにくくなった今だからこそ、これからも福島の痛みを共有し、支援を継続してまいります。一方、世界では、戦争や災害により、真っ先に弱い立場にある子どもたちが被害を受ける状況が続いています。このプロジェクトがこれまで大切にしてきた「子どもたちの命と未来を守る」という思いを受け継ぎながら、2027年版からは、その願いを可能な範囲で世界へとつないでいきたいと考えます。戦争や災害によって大切な日常を奪われた子どもたちに目を向け、一人でも多くの子どもたちが安心して未来を描けるよう、支援の輪を広げたいと願っています。また、災害や戦争など、予期せぬ事態が生じた際には、その時々状況を踏まえ、緊急的な支援を行う場合がございます。皆さまから託していただいた思いを、その時に必要とされる支援につなげていくことについても、ご理解いただければ幸いです。

一冊のカレンダーでできることは限られていますが、それでも、絵本作家の皆さんが作品に託した思い、応援してくださる皆さんの温かい思いは、きっと誰かの希望につながり、種となって広がっていくに違いありません。引き続き、おうえんカレンダープロジェクトをどうぞよろしく願いたします。

一般社団法人 応援カレンダープロジェクト

【2027 年は、カレンダーの売上から以下の団体に寄付をさせていただきます】

認定 NPO 法人 日本国際ボランティアセンター (JVC)

1980年に発足したアジア、アフリカ、中東で活動している国際協力 NGO です。紛争の影響を受けるパレスチナやイエメン、スーダンでの人道支援や平和構築活動のほか、ラオスやコリアで地域開発、交流事業を実施しています。

認定 NPO 法人 いわき放射能市民測定室たらちね

福島原発事故を機に生まれた市民団体「たらちね」。市民科学を軸に、「生きること」「子どもを守ること」を胸に、放射能測定や甲状腺検診、保養、医療、こころのケアなどの活動を行っています。

サポーター会員募集中!!
応援カレンダープロジェクトの活動を支えて
くださる会員を募集中です。

【年会費】10,000円
【会員特典】カレンダー10部贈呈

オンラインショップで、注文受付中!
全国 60 店舗でも販売中!

※詳細はホームページをご覧ください

